

03・【夢その1】靴下と靴以外全裸にさせて野外授乳&対面座位で貝合わせの最高の思いやりセックス

へシチュエーション

主人公の夢の中。

主人公と鳴瀬が、トラック01で一緒に過ごした森林公園でセックスをするというシチュエーション。

場所移動はなし。ずっと東屋で過ごす。東屋の形は現実と異なっており、セックスしやすい構造になっていて「現実の東屋のベンチでは不自然な体位」もとれる。

へ音声加工あり 冒頭に、ノイズのようなものが数秒入る

【『ザザザ』といった感じの、短いもののイメージ】

SE1 公園の環境音

【トラック01のSE1と同じ音】

【開始位置を変えて流す】

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【トラック終了まで流し続ける】

【トラック01の途中からと同様、野外だが屋根の下にいる場所の加工をする】

【0―8秒ほど流して『鳴瀬』のセリフ】

● 正面 0センチ

■ 東屋のベンチに座り、隣にいる主人公と密着して、キスしている。

だんだん胸を触られ始める

「【※6回※】唇にキスする。

浅いキスを何度も繰り返す】

……ちゅ♡ ちゅ……ちゅ♡

ちゅ。ちゅ。ちゅ♡

【※しばらく※】呼吸する。

うつとりとため息くゆっくりとした呼吸く甘く喘ぐような呼吸】

はああ……♡

ふー……はー……。ふーっ……はー……っ♡ ふーっ……はー……っ♡

んんう……♡「

S E 2 主人公が鳴瀬の胸を服越しに触る音

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【前の『鳴瀬』のセリフの辺りからスタートする】

【▲1 で一度ストップする】

【▲2 で再開する】

【▲3 でストップする】

● 正面 0センチ

■ 胸に触られながら、主人公に股間を擦りつけられている。

その状態で主人公を見つめて

「※3回※ 喘ぐ。」

小さく、かすかな可愛い喘ぎ】

あ♡ あ♡ ああっ……♡

【甘えた感じで。嬉しそうにたしなめ、たずねる。『ちちやった!!しちやった』】

もお……くつつきすぎだから♡

そんなに興奮しちゃったの……♡?

【※1回※ 唇にキスする。

湿り気のあるキス」

ちゅ♡

【あまあまに。ちよつと男口調になつて】

おっぱい触るの気持ちよくて。我慢出来なくなつちやったのか♡？

エロく……♡

可愛いね♡」

〈主人公〉

「……ほんとですか……？♡」

●正面 0センチ

■主人公の質問に答え、その根拠を述べる

「【あまあまに。少し不思議そうにした後答える。『ちて〓して』」

……んく？♡ 可愛いよ？♡

こうやって。こくんな切ない顔ちてお股擦り付けてきてさあ♡

腰すりすりしてる君、エロくて可愛いもん♡

【にやにやと、甘々に煽る。

『ちゅき〓好き』『ちてたら〓してたら』『ちたく〓したく』『気持ちかった〓気持ちよか

った』『ちようがなかったⅡしようがなかった』

そおかあ、なるのお乳、そんなちゆきか♡

揉み揉みちてたら、もっとなると色んな事ちたくなっちやったのか♡

お手手もお耳も、一杯気持ちかったもんね♡

ちたくてちたくて、ちようがなくなっちやったのか♡

【※1回※ 唇にキスする。

湿り気のあるキス】

ちゆ♡
「

▲1 ここでS E 2が一度ストップする

●正面 0センチ 無声音ささやき

■正面の位置のままささやく

「【※マークまでささやく。

どきっとするほど優しく】

いいよ？ もっとしよ……？♡
「※

▲2 ここでS E 2が再開する

● 正面 0センチ

■ 胸を触られながら、主人公に股間を擦り着けられている

さっきよりも遠慮なく、夢中で触られたり、揉まれたりしている

「【※しばらく※ 喘ぎ交じりの呼吸をする。

ゆっくりめに、一行ごとに少し間があく感じで。

だんだん息が上がって行って、興奮していく。喘ぐ時は、小さく、漏れ出るような感じで」

……はあ。んっ。

あっ………
♡

んっ………
♡

【特に小さく、高く喘ぐ】

あ
♡

【特にゆっくり。声を抑えようと努力する感じで、ゆっくり呼吸する】

ふー………
♡

【※6回※ 呼吸する。 だんだん早く、甘ったるい呼吸になっていく】

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、ふっ………
♡

【恥ずかしそうに照れ笑いして】

はは♡ めっちゃ揉んでる……♡

【意味は『髪の毛くんくん嗅ぎながら胸を触るの、大好きだもんね』】

髪の毛くんくんしながら触ゆの、だちゆきだもんね♡

【にやにやと指摘する。】

『スポドリⅡスポーツドリンク』『なるばいⅡ鳴瀬のおっぱい』】

てかさあゝ……ほんととはスポドリじゃなくて、なるばいが飲みたかつたんでしょ……



さっきからずっと乳首探してるじゃん……♡」

▲3 ここでS E 2がストップする

●正面 0センチ

「【嬉しそうに、確信をもって『主人公のしたい事』を言い当てる】

ねえ。飲みたいんでしょ？♡

ほんととはスポブラ越しじゃなくて♡ 生おっぱいいじりたいんでしょ？♡

Tシャツから生乳（なまちち）出して♡

生乳首一杯コリコリして♡

おっぱい吸いたくしょうがないんでちょく？♥」

〈主人公〉

「……………！♥」

SE3 鳴瀬がTシャツをたくし上げる音

【最初から最後まで流す】

鳴瀬、Tシャツをたくし上げて、ブラジャーを露出するために、少し離れる。

●正面 30センチ

■自らTシャツをたくし上げて、スポーツブラを露出し、主人公に見せつけている

「【にやにやと嬉しそうに。『おっぱいちょもっと胸を愛撫していいよ』】

ほくら……………♥ おっぱいちょ？♥」

鳴瀬、主人公に接近されて、少し近づく。

SE4 主人公が鳴瀬の胸を下着越しにまさぐる音

【最初から最後まで流す】

● 正面 15センチ

■主人公にスポーツブラ越しに胸を触られながら、お互いに見つめ合って話す

「【驚きの『あっ』だが、喘ぎっぱくなるゝ甘く息をつく】

あっ……ふ……ふ……♡

【照れ笑いして。『さっき話してた事Ⅱトラック01で述べた妄想』】

……はは♡

さっき話してた事、ほんとになっちゃったな♡」

鳴瀬、キスするために一度近づいて、また元の距離に戻る。

● 正面 0センチ

「【※1回※ キスする。

軽いキス】

ちゅ♡

● 正面 15センチ

「照れつつ、あまあまに、嬉しそうに」

あたし。公園なのにおっぱい出して♡

君に好きにされちゃうんだな？♡」

SE5 主人公が鳴瀬の下着のジッパーをおろす音

【最初から最後まで流す】

●正面 15センチ

■主人公にスポーツブラの中央にあるジッパーをおろされて、胸が露出する

「照れつつ、あまあまに、嬉しそうに。」

下着の中が汗で濡れて、蒸れている事を謝る】

てか、ブラの中やば……♡

蒸れ蒸れでごめんね……？♡」

〈主人公〉

「……大丈夫です……♡」

SE6 主人公が鳴瀬の下着を脱がす音

【最初から最後まで流す】

● 正面 15センチ

■ 主人公に、胸をスポーツブラから取り出されて

「小さく、漏れ出るように喘ぐ」

……あ♡」

〈主人公〉

「……汗かいてるの……大好きなんで……♡」

● 正面 15センチ

「照れ笑いしながら、嬉しそうに」

はは。汗だくおっぱいちゅきなのか♡

【ひときわ愛情をこめて】

可愛いね……♡」

鳴瀬、キスするために近づく。

●正面 0センチ

「※しばらく※ キスする。

ねっとりとしたデープキス。場所を気にせず夢中でしている感じで」

ちゅ♡ あんふ……ちゅ♡

ちゅ♡ ちゅ♡

ちゅぶるっ……ぶちゅっ♡

んっ♡ ちゅ♡

【媚び媚びあまあまに。主人公におねだりする。『恥ずかしい』恥ずかしい』

※特に聞き手をドキツとさせるイメージでお願いします※】

ねえ……♡

お乳出てるの恥ずかしいから、君のお手手とお顔で隠して？」

鳴瀬、主人公が自分の胸に頭を持って行った事で、声が上に移動する。

●正面 0センチ 上15センチ

■主人公に、露出した自分の胸を主人公の手と頭で隠されて

「『うっとり嬉しそうにく高く、小さく喘ぐ』

そう……そんな風に……あ♡

■主人公に、胸を触られ始める。乳首を吸われ始める

「甘くため息をつく。高く、小さく喘ぐ」

んっ……ふ……♡……あ。あ。あ♡」

〈主人公〉

「……一杯飲んじゃい……ますから……♡」

●正面 0センチ 上15センチ

■主人公に、乳首をもっと吸っていいと促す。その後、たっぷりと吸われて愛撫される

「可愛く、嬉しそうにうなずく」

うん……♡

おっぱい飲んで……？♡」

SE7 主人公が鳴瀬の乳首を吸う音

「最初から最後まで流す」

「繰り返し流す」

「小さめの音量で流す」

「▲4 で音量と速度が一段階大きく、早くなる」

〔▲5 で一度ストップする〕

〔▲6 でさらに一段階音量が大きく、速度が早くなって再開する〕

〔▲7 でさらに一段階音量が大きく、速度が早くなる〕

〔▲8 でストップする〕

●正面 0センチ 上15センチ

「※しばらく※ 呼吸する。

甘いため息く漏れるような小さな喘ぎくとてもゆっくりとした、気持ちよさそうな呼吸〕

はあ………♡

んっ………♡

はあ、はあ、はー………♡

はあ、はあっ、はああ………♡

〔呼吸を落ち着かせてから、甘ったるく尋ねる。

時折ごく小さな、甘ったるい喘ぎや呼吸が混じる。

『おいちい〓おいしい』『ちあわせ〓幸せ』〕

はあ、はあ、はあ………おっぱいおいちい？♡

お外で飲むの、ちあわせえ？♡

………あ♡

▲4 ここでS E 7の音量と速度が一段階大きく、早くなる

■主人公が乳首を吸いながら深く頷いたので

そんなにおいちのお……？ ♡

……んっふ。ん…… ♡

あ。

はあ、はあ、はー、はー……っ ♡

あ ♡

【恥ずかしそうに、でもにやにやと嬉しそうに。

主人公が頷いた事に対して】

エロすぎ…… ♡

【※セリフ終わりまで※ 呼吸メインになり、時折話したり、喘いだりする。

呼吸は、ゆっくりとした荒い、とても気持ちよさそうな呼吸。

長時間セックスするために、快感に耐えているような呼吸】

はあ、はあ、はあ。

はー、はー。はあ…… ♡

【あまあまに媚びながら、かわいく怒って指摘する】

乳首で遊びすぎだからあ……♡

【高く、びくっと喘ぐ】

ん♡

はー、はー、はー……♡

はー……♡ はー……♡ はあああ……♡

……あ♡ はあ……♡

あ……あ♡ あっ、あっ……は♡

【低めの、うっとりとした喘ぎ。特に気持ちよさそうに】

ああああ……。

【気持ちよすぎて、独り言のようになっていく】

もおやばあ……♡

めっちゃ普通にエロい事してくるう……♡

【高めの、漏れるような喘ぎ。特に気持ちよさそうに】

……あ♡

はー、はー、はー。

はー、はー、はーっ……♡

【うっとりとして独り言のように】

ああ……これ好き……♡ これ気持ちいの……♡

強めにきゅってされながらぐりぐりされんの、好きい……♡
はあ、はあ、はあ。

はあっ、はあっ、はああっ……♡
」

〈主人公〉

「……せんばあい……♡
」

▲5 ここでSE7が一度ストップする

●正面 0センチ 上15センチ

■主人公に、もう片方の乳首も吸っていいと促すその後、たつぷりと乳首を吸われて、こねられて、愛撫される

「媚び媚びに可愛く、嬉しそうにうなづく。

『ちてゅⅡしてる』『ちゅっちゅⅡ乳首を吸う』『ちようⅡしよう』

……うん♡

いいよ……？ こっちのおっぱいも吸いな？

頭なでなでちてゅから、たつくさんっ、ちゅっちゅ、ちようね……？♡
」

▲6 ここでS E 7がさらに一段階音量が大きく、速度が早くなって再開する

●正面 0センチ 上15センチ

■もう片方の乳首を吸われ始める

「小さく息を漏らすように喘ぐ／＼甘い気持ちよさそうな呼吸」
……あ。

はあ、はあ。はあああっ……♡

「ゆっくりと、あまあまに指摘する。

気持ちよさそうな呼吸交じりに話す。

『でちよ／＼でしょ』『ちて／＼して』『おっぱいちゅう／＼おっぱい吸う』『あんあんする／＼気持ちよさそうに喘ぐ』

ねえ……君さあ……ほんとはさ？♡

ずっとなるの事犯したかったんでちよ♡

おっぱい触ってる時からずっと♡ ぱんっぬるぬるにちて♡

おっぱいちゅう事考えてたんでちよ♡

酷いよね♡ なるが乳首一杯こねられて♡ 吸われて♡

あんあんするの見たいて♡ 思ってたんでちよお……♡

▲7 ここでS E 7がさらに一段階音量が大きく、速度が早くなって再開する

●正面 0センチ 上15センチ

「ゆっくり、小さく喘ぐ。」

一行ごとに間が空く感じで。ものすごく気持ちいい」

あ ♡

あ ♡

【びくつと小さく、濁音喘ぎする。ものすごく気持ちいい】

“あ”あ”あ……っ ♡

【甘ったるく、早めのペースで呼吸する。もう我慢できない感じで】

はあ、はあ。はあっ…… ♡

……はあ、おっぱい気持ちいいよお…… ♡

【ゆっくり、小さく喘ぐ。

一行ごとに間が空く感じで。ものすごく気持ちいい】

あ ♡

あ ♡ あ ♡

あああ…… ♡

【甘ったるく媚び媚びにおねだりする。『気持ちいい』気持ちいい』『ちて』して】

ねえ♥ ……なるもう我慢できないよお。
ねえ♥ おまんこにも気持ちいのちて……?♥
」

▲8 ここでSE7がストップする

〈主人公〉

「……………♥」

鳴瀬、キスするために近づく。

●正面 0センチ

■引き寄せられてキスする

「※4回※ 唇にキスする。

一方的にされる受け身のキス」

ん♥ んっ…………ん♥ んうう…………♥

「甘ったるく呼吸しながら、おねだりする」

はあ、はあ。

下。脱がして……?♥

■キスされながら、服を脱がされていく

【※セリフ終わりまで※ 荒い呼吸交じりにキスする。

すっかり興奮して理性を失っている感じで】

はー、はー、はー。

んんう……。

ちゅ♡

はあ、はあ、はあ、はあ……。

ん……ちゅ♡

鳴瀬、服を脱がされて、少し離れる。

SE8 主人公が鳴瀬の服を脱がす音

【最初から最後まで流す】

【次の『鳴瀬』のセリフと重ねて流す】

●正面 30センチ

■服を脱がされていく

「【※4回※ 荒い呼吸をする。

荒いが、どこかうつとりした感じで」

はああ、はああ、はああ。

はああっ……♡

【少し驚いて。思った以上に脱がされて、靴と靴下以外全部脱がされそうなので】

あ……♡

【※4回※ 荒い呼吸をする。

荒いが、どこかうつとりした感じで】

はああ、はああ、はああ。

はああっ……♡

【照れ笑いして、にやにや甘々に指摘する。

『ちたかったⅡしたかった』『やる事Ⅱセックスする事】

へへ……♡

下って言ったのに、全部脱がされちゃったんだけど……♡

変態過ぎない……？♡

……ねえ。ほんとはずっとこういうのがちたかったの？♡

ここ来る度に♡ ここでやる事考えてたの……？♡

〈主人公〉

「……………っ♡」

●正面 30センチ

■ほとんど全裸にされた状態で、にやにやと主人公を見つめて

「【にやにやと嬉しそうに。全然『最低、馬鹿』だとは思っていない感じで】
さあ〜いてえ〜……♡

ばか。変態。性欲魔人♡

【一呼吸おいてから。

甘々にかすれた声で。ガラツと印象を変えてドキツとさせるイメージで
※特に聞き手をドキツとさせるイメージでお願いします】

……あたしもだよ……？♡

あたしもしたいって、思ってた♡」

SE9 鳴瀬がベンチの上で動く音

【最初から最後まで流す】

●正面 30センチ 無声音ささやき

■両足を広げて、主人公に股間を見せつけている

正面30センチの位置のままささやく

「※マークまでささやく。

どきつとするほど優しく。

意味は『こちらから足を広げるから、セックスしよう？ 自分の性器は温かいよ』

ほら………♡

くぱくつてするから、なるのおまんこでぬくぬくちな？♡

あったかいよ……？♡※

〈主人公〉

「……………♡♡」

鳴瀬、主人公が近づいてきた事で距離が近づく。

SE10 主人公がベンチの上で動く音

【最初から最後まで流す】

●正面 30〜15センチ

■主人公に引き寄せられて近づく

「漏れるような声。期待している感じで」

……あ……♡

【※12回※ 呼吸する。

期待と興奮で一杯の、甘々の呼吸】

はー、はー、はー。

はあ、はあ、はあっ……。

ふーはあ、ふーはあ、ふーはあ……。

【どきっとするほど優しく】

おいで……♡

SE11 鳴瀬がベンチの上で動く音2

【最初から最後まで流す】

● 正面 15センチ

■そのまま両足を絡め、性器と性器を重ね合わせて具合合わせのセックスをする

「興奮気味の呼吸から

赤太文字の『っあゝ……♡』で性器が重なり、甘ったるい声が漏れる」

はーふう、はーふう、はーふう……」

SE12 鳴瀬と主人公の性器が擦れる音

【最初から最後まで流す】

【次の『鳴瀬』のセリフと重ねて流す】

● 正面 15センチ

「っあゝ……♡

【うっとり嬉しそうに。

厳密には『合体』ではなく『性器が重なり合っているだけ』なのだが、精神的に結合しているという意味で『合体』と言いたい】

あったかあ……♡

はああ……凄……♡

お外えっち、しちやったね……♡

合体しちやった♡」

〈主人公〉

「合体って……♡」

●正面 15センチ

■性器は重なり合っているが、まだ動き始めない

「あまあまに。自分達の現在の体勢と、自分の意見を述べる」

えく……？ ♡ 合体じゃん……♡

裸で抱き合って、足絡めてさ ♡

とろとろになったエロいところ、くっつけたまま擦り付けっこするんだよ？ ♡
合体でしょ……♡

「ちよつと恥ずかしそうに。主人公は言う程『裸』ではないので」
まあ……ほぼ全裸なのは、あたしただけけど……♡

鳴瀬、近づいてキスした後、ささやく。

●正面 0センチ 無声音ささやく

■キスしたあと、正面の位置のままささやく

「※1回※ 唇にキスする。

軽いキス」

ちゅ ♡

「※マークまでささやく。

あまあまに、幸せそうに」

大好きだよ……一杯一緒に気持ちくなろうね……♡」※

〈主人公〉

「……はい……♡♡」

SE13 鳴瀬と主人公の性器が擦れる音2

【最初から最後まで流す】

【次の『鳴瀬』のセリフと重ねて流す】

●正面 0～15センチ

■『一杯動いて』の後、少し離れる

「甘々に促す。主人公が動きたそうなので」

うん……♡♡ 一杯動いて……♡♡」

SE14 鳴瀬と主人公の性器が擦れる音3

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【次の『鳴瀬』のセリフと重ねて流す】

【小さめの音量で流す】

【▲9 で一段階音量と速度が大きく、早くなる】

【▲10 でさらに一段階音量と速度が大きく、早くなる】

【▲11 でさらに速度だけが早くなる】

【▲12 でフェードアウトする】

●正面 15センチ

■本格的に貝合わせセックスが始まる。不規則に声が揺れる。

ものすごく気持ちいい、ゆっくりしたセックス

【※しばらく※ 喘ぎ交じりに、ゆっくりめに呼吸する。

とても気持ちいい所に継続的に当たり続け、まったりとしているがすさまじい快感】

……っあ……♡

はあ、はあ、はあ。

はー、はー、はああ……♡

うあ♡

はあ、はあ、はあ。

はあ♡ はあ♡ はあ♡ はあ♡ はあ……♡

■『てつきり、のっけから激しいセックスをされると思ったのに、実際は、成瀬の快感を優先するゆつたりしたセックスだった』事について語る

【気持ちよさそうに、あまあまに、とても嬉しそうに。

『えっちしたいえっちしたい』って感じⅡセックスに非常に積極的な、前のめりな感じ』

『思いやりえっちⅡ思いやりのある、鳴瀬ファーストなセックス』

……君さゝあ♡

こんな『えっちしたいえっちしたい』って感じの時でもさ♡

絶対思いやりえっちするよね……♡

絶対♡ あたしが気持ちいいの、優先するよねえ……♡

【小さく喘ぐ。ここからどんどん、吐息交じり、喘ぎ交じりになっていく。ゆっくりした呼吸。

会話をしようにも難しいほど気持ちいいので。

どんどん気持ちよくなっていく】

うあ♡

はあ、はあ、はあ。

はあ♡ はあ♡ ……あ♡

そんな♡ さ？♡ 幸せえっちされたら♡ あたし♡
あ♡

やばいからあ……♡

【※8回※ 呼吸する。

これまでよりも少し早くて荒い、気持ちよさそうな呼吸】

はーすうつ♡ はーすうつ♡ はーすうつ♡ はーふうっ♡

【うっとり、気持ちよさそうに喘ぐ】

あああ……♡

もっと好きになって♡

もっと気持ちくなっちゃうからあ……♡」

〈主人公〉

「……わたしも好き♡ 好きです♡ きもちよくなって♡ ……ほしいです♡」

▲9 ここでSE14の音量と速度が一段階大きく、早くなる

●正面 15センチ

「【少し驚いて。でも嬉しそうに】

あ……♡

【とても幸せそうに、何度も頷き、賛同する】

うんっ♡ うんっ……♡ 今日も君で一杯イク♡
幸せえっちでいっぱいイクうっ……あっ♡

【※しばらく※ 喘ぎ交じりの呼吸。

少しだけ早い、気持ちよさそうな呼吸】

はあ、はあ、はあ。はあ、はあ、はあ♡

ああ、はあ……あ♡

【うっとりと。『心底気持ちいい』『身体的負担のない、理想的なペース』という感じで

はあ……ほんと気持ちいい……♡

まったり好き……♡ まったり気持ちいいの……♡

【※しばらく※ 吐息と喘ぎが半々になる。

ゆっくり呼吸する事で快感に耐えようとしているが、だんだん難しくなっていく感じで】

はあ……♡ はあ……♡ はあ……♡

うあ♡ あ♡ あ♡

はーふう、はーふう、はーふう……♡

あ♡

【あまあま媚び媚びに言おうとする。

だが、気持ちよすぎて完全にそうはできない。『終わる〓社会的に終了する』】

……ねえ。このえっちさ？ 絶対見られないようにしてね？♡

こんな気持ちなくなつてるとこ見られたら♥

あたし終わるよお……♥

【高く、小さく喘ぐ】

あ♥

【低く、びくっと濁音喘ぎする】

“あ♥”

▲10 ここでSE14の音量と速度がさらに一段階大きく、早くなる

■だんだん喘ぎと呼吸の方が多くなり、時々言葉を絞り出す感じになっていく

「【あまあま媚び媚びに言おうとする。

だが、気持ちよすぎて完全にそうはできない。

『ゆっくりめの最高に気持ちいいセックス』『いつまでもこうしていたい』という感じで

『裸にされてる子Ⅱ鳴瀬』『下になってる子Ⅱ主人公』

だって見られたらさあ♥

君にえっちがこんなに気持ちいいって教えられて♥

一生君しか知らない贅沢人生してる事♥

ばれちゃうじゃん……♥

『あの裸にされてる子♥ 下になってる子にいつも優しくされて♥

女の子が一番感じるえっちされながら♥

足ふらんふらんさせてイきまくってるんだ♥』

ってばれちゃうじゃん♥

ああ……♥ はあ。はあ。うあ♥

気持ちいい……気持ちいいよお……♥

【※しばらく※ 濁音喘ぎする。

一行ごとに少し間が空く感じの、ゆっくりとした、ものすごく気持ちよさそうな喘ぎ】

“あ、”あ♥

“あ。”あっ♥

“あ♥”あ♥

“あゝ……”♥

【心底うつとり気持ちよさそうに】

……っ。めっ……ちや気持ちいい……♥

クリとクリ擦れあって♥ 溶けちやいそうな位（くらい）良（い）いよ……♥

【※6回※ ゆっくり、でも荒めに呼吸する。ものすごく気持ちよさそうに】

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はあ……♥
「」

〈主人公〉

「わたしも気持ちいいです……♡ すっごい、いい……♡」

● 正面 15センチ

「少し早口に、あまあまに。」

気持ちよすぎて、余裕がなくなっている感じで」

ほんと？♡ 君もいいの嬉しい♡

一緒に♡ 一緒に一杯♡ 一杯気持ちくなるうね」

〈主人公〉

「なる先輩……凄いつ……♡」

● 正面 15センチ

■セックスが絶頂に近づく。動きが早くなり、喘ぎや呼吸も早くなる

「少し早口に、あまあまに。」

気持ちよすぎて、余裕がなくなっている感じで。

『良くする』気持ちよくする』

はああ……うん♥ なるも腰凄い動いてる♥

君の事良（よ）くしたいから♥ 凄い動いちやう♥
はし、はし。

【※ひとときわ気持ちよさそうに※ 濁音喘ぎする】

“あ………♥

【余裕なさそうにだが媚び媚び甘々に。

心底うっとり気持ちよさそうに。ものすごく気持ちいい所に当たったので】

これ♥ これえ♥ これ気持ちくて♥

動いてる………♥

【※しばらく※ 低めに、うっとり、ものすごく気持ちよさそうに喘ぐ。

だんだん早く、余裕がなくなり、濁音喘ぎになる】

ああ、ああ、ああ。

ああ、ああ、ああ………♥

“あ♥ “あ♥ “あっ♥

“あっ♥ “あゝ♥

【余裕なさそうにだが媚び媚び甘々に。

心底うっとり気持ちよさそうに。ものすごく気持ちいい所に当たったので。

『これ〓お互いに最高に気持ちいい部分を擦り合わせる事』

わかるう……？♥ これ♥ これえ♥ これ気持ちいいね……♥
これずっとしたいね♥

【※8回※ 呼吸する。

早めの、余裕がない呼吸。

※この辺りから、絶頂が近づいているのがわかりやすくなっていく感じをお願いします】
はーふう、はーふう、はーふう、はーふう♥

【※4回※ 喘ぐ。

一行ごとに少し間が空く感じの、少し早めの、ものすごく気持ちよさそうな喘ぎ】

あっ♥

あっ♥

あ♥

ああ……♥

【少し早口に、あまあまに。気持ちよすぎて、余裕がない】

このさ♥ イかないで一番気持ちいいとこですずっと頑張るえっち好き♥

【※5回※ 喘ぐ。

早めの、余裕がない喘ぎ】

あああ……あっ♥ あっ♥ あっ♥

ああ……♥

【甘々媚び媚びに、観念した感じで。『ダメⅡ絶頂しそう』『も無理Ⅱもう無理』
でもダメだ♡ も無理だ♡
ねえイこおく？♡ 一緒イこお♡ 一番気持ちいの一緒にイこ♡」

▲11 ここでSE14の速度が一段階早くなる

●正面 15センチ

「【※6回※ 喘ぐ。

少し早めの、語尾が上がる喘ぎ。
ものすごく気持ちよさそうな喘ぎ】

あ♡ あ♡ あ♡

あっ♡ あっ♡ あゝ……♡

【低めにうっとり。気持ちよすぎて、かわいく話す余裕もない感じで
あゝイク。あゝイク。あゝイク……♡

【少し早口に、あまあまに。

次で絶頂する】

イっ……イクイクイクイクっ♡

【※赤の太字部分で絶頂する※

濁音喘ぎでびくつと、小さく喘いで絶頂する。

比較的控えめな、でも、ものすごく気持ちよさそうに絶頂する」

イっ……っ “あ……っ！”

っ “あ！” “あ……っ！”

ああああ……ああああ…… “あ！”

〈主人公〉

「ああああ……っ”

▲12 ここでSE14がフェードアウトする

●正面 15センチ

■二人揃って絶頂し、荒い呼吸を整える

「※16回※ 呼吸する。

かなり早く、荒い呼吸。いかにも『絶頂したて』という感じの呼吸。
だんだん、少しずつゆっくりになっていく」

はーひゅうつ、はーひゅうつ、はーひゅうつ、はーひゅうつ……っ”
はーふう、はーふー、はーふー、はーふう……っ”

【低めにうつとりと。気持ちよすぎて、話すのがやっという感じで】
あああ……めっ……ちや伊ったあ……♡
すっごい良かったあ……♡」

鳴瀬、キスするために近づく。

● 正面 0センチ

■ 甘々にキスする

「【※3回※ 唇にキスする。

あまあまな、じゃれつくようなキス】

ちゅ♡ ちゅ♡ ちゅ♡

【嬉しそうに照れ笑いして】

へへ……♡ 君も凄かったね♡

【※1回※ 唇にキスする。

あまあまな、じゃれつくようなキス】

ちゅ♡

【甘々媚び媚びに、嬉しそうに】

一緒にイけたね♡

「※6回※ 呼吸する。

少し早めの呼吸から、だんだん、少しずつゆっくりになっていく」

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はあっ……♡」

〈主人公〉

「せんぱい……♡ わたし……♡」

SE15 主人公が鳴瀬に近づく音

「最初から最後まで流す」

●正面 0センチ

■まだ欲求が収まらない主人公に、このままの姿勢で再びセックスを求められる

「甘々媚び媚びに相槌を打つ。

主人公がまだセックスしたさそうなのは察している。

『幸せするⅡ気持ちのいい幸せなセックスをする』

う……？♡ まだ腰動いちやうの？

まだ幸せするの？♡

【甘ったるいため息をつく】

はああ……♡

【甘々媚び媚びに。『いいよ』という意味で言っている。『えっちゃんⅡえっちな子』
もお、ほんとえっちゃんだな♡】

〈主人公〉

「……♡♡」

SE16 鳴瀬と主人公の性器が擦れる音4

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【次の『鳴瀬』のセリフと重ねて流す】

【小さな音量で流す】

【トラック終了と共にフェードアウトする】

● 正面 0センチ

■ まだ欲求が収まらない主人公に、このままの姿勢で再びセックスを始められる。

余裕を持って受け入れようとするが、すぐに気持ちよくなってしまい、あまあまに喘ぐ。

そのうち目が覚める時間になり、喘いでいるうちにフェードアウトして目が覚める。
トラックも終了する。

「※しばらく※ 小さく、甘ったるく喘ぎ交じりに話す。

甘々に抗議しつつも受け入れる。『ちあわせちたいⅡ幸せなセックスがしたい』

あ♡

んっ♡ んっ♡ んうう……っ♡♡

ああああ……♡

もう♡ ほんとエロすぎるからあ♡

あ♡

でもするの？♡ もっとちあわせちたいの？♡

「※しばらく※ 甘ったるく喘ぐ。『絶頂したてで敏感になっており、すぐにものすごく気
持ちよくなってしまうている』という感じで」

あ♡ あ……♡

あっ……あっ、あっあっあっ♡

あゝ……♡♡

ああああ……♡「

セリフの途中からだんだんとフェードアウトしていつて終了。